



# 国見っ子

令和元年度 第7号  
国見町立国見小学校だより  
令和元年8月28日  
発行者 校長 菅野敏彦



校庭を自分のペースでしっかり走る、プールで楽しく水に親しむ・・・、32日間の夏休みが終わり2学期が始まった学校で、子どもたちの元気な活動の姿が至る所で見られます。

2学期は、これから過ごしやすい気候になっていくので、勉強や運動に力を入れて取り組みやすくなります。子どもたちには、めあてをもって一生懸命取り組むことによって、達成感とともに自己効力感を味わってほしい・・・、2学期はじめの子どもたちの元気な姿を見るたびに、心からそう願っています。



## 第2学期始業式（令和元年8月21日）

私は、第2学期始業式で全校児童に次のことを話しました。

校長先生は、国見小学校が、愛と正義と感動でいっぱいになることを望んでいます。友達に思いやりのある行いをする、このようなことが愛ですね。良いことを進んでする、悪いことは絶対にしない、させない、これが正義です。そして愛と正義の学級、学年、学校で皆さんが何事にも本気で取り組んでたくさん感動を味わってほしいと願っています。皆さんに、これから始まる2学期、国見小学校を愛と正義と感動でいっぱいの学校にしてくれることを期待します。

愛、正義、感動、私は子どもが集団の中で生活していく上でとても大切であると思っています。国見小の子どもたちが、一人ひとり毎日楽しく充実した学校生活を送ることができるようにするために、愛、正義、感動に満ちた学校を目指していきたいと思えます。